



厚生連医療と農協福祉が担う  
安心の地域づくり

# K カレッジ

厚生連情報教育事業システム「厚生連オンラインカレッジ」

いつでも、どこでも、みんなで学べる

- ・医療に特化した豊富なコンテンツ
- ・厚生連の仲間と相互交流・研鑽
- ・診療報酬改定・制度改革等への対応



2024 年度版

日本文化厚生農業協同組合連合会

# 厚生連医療を担う人づくり

## ごあいさつ

厚生連オンラインカレッジ（Kカレッジ）は、従来から医療機関における管理者向けあるいは階層別の研修教材の提供に実績のあった株式会社日本経営のeラーニングWaculbaに、医療従事者向けあるいは診療関連の研修プログラムを追加する形で構成されています。Kカレッジは2023年度に正式開講した新しいプログラムですが、すでに教材が相当数蓄積されており、Waculba側での教材の充実と相まって非常に内容の濃い医療機関向けeラーニングシステムとなっています。

教材については、私が主催していた大学院（医療管理政策学コース）の講義内容を中心に、医療機関が法令あるいは医療機能評価で求められるテーマからスタートし、コロナ禍で対面の集合研修の実施が困難となりeラーニングのニーズが高まったことに対応してきました。

その一方で、リスクリングという概念が広まるなか、医学などの教育カリキュラム変遷により受けた教育が異なることが原因となる医療現場での世代間ギャップの存在が露見してきました。世代間ギャップを当事者が自認することは困難であり、そのことに対する啓発活動と学習環境の整備が急務となっています。Kカレッジにはそのような目的に合致した教材が用意されており、今後さらに教材の追加を計画しています。2024年度の診療報酬改定では、通則あるいは重要な加算項目にこれまで医療従事者が正式には教育されていない内容が含まれており、医療現場の要請を受け、Kカレッジでは急遽それらの要件に対応した教材を作成して提供しました。

Kカレッジでは、今後とも医療機関の現場でのニーズに対応した教材を迅速に準備して厚生連病院の機能改善に貢献していきたいと考えています。



Kカレッジ校長  
高瀬 浩造

## 「病院マネジメント改革」の情報基盤としてKカレッジが目指すもの

### リスクリング

- ・診療報酬改定や機能評価、施設基準取得等に対応した必須研修
- ・職員個別の能力向上や自己啓発の支援



### 組織変革

- ・トップのビジョン・ミッションを全職員と共有
- ・職員のエンゲージメントを高め、組織変革へ



### 学ぶ仲間づくり

- ・全国の厚生連で働く仲間がともに受講
- ・全国標準的で最新・高度な知識を統一的に獲得
- ・厚生連グループ独自の研修体系の充実化へ



Kカレッジは、文化連と Waculba が連携して開発したシステムです

# Kカレッジ × Waculba

厚生連オンラインカレッジ

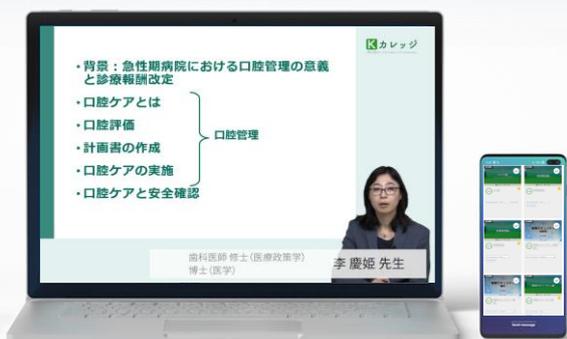
「厚生連オンラインカレッジ」(Kカレッジ)は、「JAグループ人づくりビジョン運動」に呼応する取り組みです。共通のプラットフォームを会員が共同利用する画期的なりも特・eラーニング型システムとして、厚生連職員の皆さんの教育研修に活用いただけます。

10万人超の研修実績のある(株)日本経営のeラーニングサービス「Waculba(ワカルバ)」とコラボした厚生連向けの職員情報教育システムとして、厚生連グループのオリジナルコンテンツ「Kカレッジ」と、Waculbaの両方がご利用いただけます。



## 300本以上の豊富な動画教材を搭載

医療職・事業者必修講習コンテンツ(Kカレッジ独自開発)や医療機関に特化した階層別研修コンテンツ(Waculba)が満載です。



## お得な料金で 動画研修が受け放題!

\*料金体系は7ページ



## eラーニングなので 最適な時間・場所で受講



## 人事管理・研修担当者の研修実務や受講管理を効率化

人事管理・研修担当者の方々が、企画・準備や受講管理の効率化を図ることにより、職員の評価や育成指導に注力することができます。



## 階層別研修、経営幹部向けコースなど受講モデル提示

職員にID付与し、職種別や階層別に受講モデルを提示し、履修計画・実績管理を支援します。



## 厚生連独自コンテンツや講演アーカイブを掲載可能

厚生連のオリジナル研修動画のアップロードが利用可能です。厚生連独自コンテンツを掲載して、トップメッセージや講演・講義を全職員に周知することができます。



## 相互交流・研鑽で全国の利用者のつながりづくり

会員の要望によるコンテンツの企画開発や相互提供、会員間・職員間の交流や共同研修を進め、厚生連グループ独自の研修体系として充実をめざしていきます。

## 医療職・事業者必修講習コンテンツ（高瀬浩造名誉教授監修）

### 安全管理編



医療における説明と患者の自己決定 [対象：医療従事者全般]	3 講・77 分
事故発生時の情報管理 [対象：医療従事者全般]	3 講・91 分
事故発生時の早期対応 [対象：医療従事者全般]	3 講・77 分
院内事故調査 [対象：医療従事者全般]	3 講・86 分
DNA R 設定患者の事故発生時対応 [対象：医療従事者全般]	3 講・47 分

### 医療倫理編

研究倫理審査 [対象：病院管理者および医師全般]	2 講・80 分
臨床倫理委員会 [対象：医療従事者全般]	2 講・45 分

### 感染対策編

医療施設で必要な感染対策 [対象：医療従事者全般]	1 講・34 分
感染症診察の基本と抗菌薬適正使用 [対象：医療従事者全般]	2 講・43 分

### 医療概論編 〈対象：非医療系病院職員など〉

医学・医療の特徴 1 医学医療分野の概説	5 講・35 分
医学・医療の特徴 2 医療の激変とホスピタリティ	3 講・48 分
医学・医療の特徴 3 学問としての医学と実験・研究	2 講・33 分
医学・医療の特徴 4 医療の不確実性と死生観・研究	3 講・27 分
診断治療	4 講・96 分
医療の法的責任	3 講・78 分

### 医療政策編 〈対象：病院管理者、病院事務および医師全般〉

医療のコストベネフィット	4 講・86 分
--------------	----------

### 病院情報管理編 〈対象：病院管理者および医療従事者全般〉

医療機関における個人情報保護	4 講・112 分
診療情報とリアルワールドデータ	3 講・67 分

### 情報セキュリティ編



病院情報セキュリティ対策の基本 [対象：医療従事者全般]	2 講・85 分
------------------------------	----------

## 行動医学編

行動医学入門 ..... 3 講・53 分

## ACP 編

医療におけるコミュニケーション～ACP について考える～ ..... 4 講・37 分

診療報酬改定を見据えた ACP の実践 ..... 3 講・62 分

## クリニカルパス編

医療の質保証におけるクリニカルパスの活用 ..... 4 講・67 分

## 口腔管理編

急性期病院の口腔管理 ..... 3 講・30 分



たかせ こうぞう  
**高瀬 浩造 先生 (全体監修)**

東京科学大学(旧東京医科歯科大学)名誉教授・小児科医・文化連特任指導職  
東京医科歯科大学副学長(情報管理担当)、医学部附属病院医療情報部教授(医療情報部長・材料部長)、  
大学院情報基盤部門長・ITセキュリティ部門長、大学院医療管理政策学(MMA)コース責任者を歴任。  
[その他の公職歴]文部科学省大学設置・大学法人審議会審査会委員、中央教育審議会専門委員、外務省 ODA 技術参与、  
最高裁判所司法修習委員会委員、医療機関・弁護士会・裁判所協議会幹事、日本クリニカルパス学会理事



みやけ さとし  
**三宅 智 先生 (ACP 編)**

茨城県厚生連 土浦協同病院 緩和ケアセンター長(緩和ケア科部長)

東京医科歯科大学卒業後、大学および関連病院にて外科での臨床経験を積む。その後がんの基礎研究に従事し、現在は東京科学大学(旧東京医科歯科大学)医学部附属病院腫瘍センター長、東京科学大学(旧東京医科歯科大学)大学院医歯学総合研究科 臨床腫瘍学分野 教授として緩和ケアをはじめ包括的ながん診療に取り組む。



なかむら いたる  
**中村 造 先生 (感染対策編)**

東京医科大学病院 感染制御部・感染症科 准教授

東京医科大学卒業、立川相互病院初期臨床研修医。2006 年東京都立墨東病院内科後期系研修医。2009 年東京医科大学病院感染制御部助教。2015 年同講師。2016 年同副部長。2018 年 Liverpool School of Tropical Medicine 留学。  
総合内科専門医・指導医、感染症専門医・指導医



こばやし みあ  
**小林 美亜 先生 (クリニカルパス編)**

山梨大学大学院総合研究部医学域臨床医学系 特任教授

聖路加看護大学(現:聖路加国際大学)卒業、東京医科歯科大学大学院修士課程、ニューヨーク大学大学院博士課程修了(Ph.D 取得)。国際医療福祉大学小田原保健医療学部講師、東京大学医学部附属病院国立大学病院データベースセンター副センター長、国立病院機構本部診療情報分析部主任研究員、千葉大学医学部附属病院医療の質向上本部 特命病院教授等を経て現職



り けいひ  
**李 慶姫 先生 (口腔管理編)**

歯科医師

昭和大学歯学部歯学科卒業、東京医科歯科大学大学院修士課程 MMA コース、東京医科歯科大学大学院博士課程に在籍。  
現在 慶応義塾大学健康寿命延伸プロジェクトメンバー、国立がん研究センターがん対策研究所特任研究員  
歯科医師、修士(医療政策学)、博士(医学)、摂食嚥下リハビリテーション学会専門士・認知症ケア学会認知症ケア専門士・化学療法学会抗菌化学療法認定歯科医師

## 医療マネジメント特化型階層別研修コンテンツ（株）日本経営



### 組織人材スキル [新入職員・一般職から]

1.働くとは	6講・41分
2.基準行動	10講・63分
3.接遇・ビジネスマナー①	11講・65分
4.コンプライアンス	5講・40分
5.ロジカルシンキング	7講・31分
6.メンバーシップ	4講・37分
7.後輩の育成	5講・50分
8.行動を変える3ステップ	5講・46分
9.職場のコミュニケーション／部下編	6講・57分
10.職場のハラスメント対応／一般・指導職編	10講・83分

### 組織人材スキル [監督職から]

11.監督職のリーダーシップ	6講・57分
12.はじめての労務基礎知識	6講・37分
13.監督職から始める部下育成	7講・50分
14.問題解決	6講・21分
15.部下とのかかわり	6講・32分
16.コーチング	8講・105分

### 組織人材スキル [管理職から]

17.職場のコミュニケーション／上司編	6講・48分
18.職場のハラスメント対応／管理職編	11講・107分
19.組織が管理職に求める役割	8講・105分
20.管理職のパフォーマンス発揮を妨げる要因と対策	5講・32分
21.成果を出すチームづくり	9講・66分
22.リーダーの心構え	5講・49分
23.経営理念に基づいた目標の設定	5講・49分
24.管理者のための労務実務	6講・48分
25.成人発達理論から見る管理職のリーダーシップ	6講・133分
26.基礎からわかる人事評価	5講・80分
27.部下の成長を後押しするフィードバック面談	8講・105分
28.困った職員の育成法	随時更新5分／1本
29.役職者として考えるヒント	随時更新5分／1本
30.新入職員の育成法	随時更新5分／1本
31.スタッフへのメッセージ	随時更新5分／1本

## 組織人材スキル [経営幹部クラスから]

- 32.経営幹部育成と組織マネジメントの強化……………4 講・57 分
- 33.病院幹部のための組織開発講座……………9 講・810 分
- 34.人材育成の極意 海老名総合病院の戦略に基づく人材育成の考え方……………4 講・54 分

## 経営スキル [病院経営]

- 35.病院経営と地域医療連携マネジメント……………24 講・356 分
- 36.病院経営講座入門編……………8 講・489 分
- 37.俯瞰的に理解する [病院経営講座] ……………35 講・1058 分
- 38.愛仁会グループにおける債権管理の取り組み……………5 講・122 分
- 39.患者トラブルを解決する技術……………13 講・156 分
- 40.情報セキュリティ [経営層] ……………4 講・45 分
- 41.情報セキュリティ [経営管理担当者] ……………6 講・53 分
- 42.情報セキュリティ [職員] ……………6 講・47 分
- 43.病院分析システム Libra について……………3 講・23 分
- 44.医療 DX と病院経営における DX -医療 DX の現状と課題- ……………5 講・40 分
- 45.病院建替えの教科書 ……………10 講・127 分
- 46.変革し続ける組織マネジメント リーン生産方式による“変われる”組織づくり…4 講・47 分

## 経営スキル [医療政策・報酬改定など]

- 47.2024 年診療報酬・介護報酬同時改定解説……………随時更新 60 分～120 分/1 本
- 48.医師の働き方改革ポイント解説……………2 講・83 分
- 49.訪問看護ステーション全集 開設編……………10 講・247 分
- 50.医師との円滑な目標設定の考え方……………2 講・78 分

## 経営スキル [医療事務]

- 51.医療事務入門コース……………23 講・336 分

## 医師事務作業補助者 32 時間研修

- 52.医師事務作業補助者の役割と期待……………7 講・27 分
- 53.診察の場面にでてくる医学用語……………11 講・87 分
- 54.クリニカルパス……………3 講・33 分
- 55.MSW の業務……………7 講・32 分
- 56.診療報酬の基礎……………5 講・25 分
- 57.難しい医師の理解と対策 ……………6 講・60 分

その他、随時更新

このほか介護経営、介護政策、診療所経営など多数の講座があります。  
詳しくは、Waculba のホームページの全教科一覧・シラバスをご参照ください。

# 「人づくり」を支える情報教育事業として、コンテンツを充実していきます！

## 医療安全管理者養成研修

2023年より「医療安全管理者養成研修」を開始しました。日本医療機能評価機構との団体連携した人材の養成プログラムです。今後も厚生連グループ独自の研修体系の充実化に努めてまいります。

## Kカレッジは厚生連グループのものです

会員の皆さんの要望や参画によって、企画内容をどんどん充実・発展させていきます。「こんな研修を実施してほしい！」という声をぜひお寄せください。

またKカレッジの講師を募集しております。厚生連グループの知識・スキル向上に、ぜひお力をお貸しください。

## 文化連開催研究会等のアーカイブ配信コンテンツ

文化連の研究会等における外部講師等の講演や報告について、可能なものは開催後に一定期間視聴できるようにします。さらに文化連からの配信コンテンツとして、「協同組合としての厚生連医療」などオリジナル講座をリリースしていきます。



## 受講の申し込み方法

### 1. 申し込み

「Kカレッジ利用申込書」と「Kカレッジ利用規約」を文化連より送付いたします。記載事項を確認の上申込書を作成し、文化連までに提出いただきます。

### 2. 利用ID登録

Kカレッジ利用者のID登録を行うため、所定の登録フォーマット（Excelファイル）に入力いただき、(株)日本経営担当者にご送付いただきます。

### 3. 受講開始

ID登録完了後、システムを操作し、管理者追加等の設定を、マニュアルに従って登録いただきます。設定完了後、受講を開始できます。

ご利用に関するお問い合わせ



[k-college@bunkaren.or.jp](mailto:k-college@bunkaren.or.jp)

日本文化厚生連 総務企画部情報教育課 TEL：03-3370-2529  
東京都渋谷区代々木 2-5-5 新宿農協会館